

代表者 各位

那賀地方小学生バレーボール連盟
会長 湯浅 永一

練習試合におけるコロナ感染対策について

平素は、那賀地方小学生バレーボール連盟事業にご協力を頂き、誠にありがとうございます。さて、練習試合再開に関してのご意見ありがとうございました。頂いたご意見、紀の川市生涯スポーツ課・県小学生バレーボール連盟の考え、日本スポーツ協会のガイドラインを尊重しながら先日那賀小連役員会にて協議いたしました。協議結果は下記のとおりです。つきまして、練習試合を行う際は、下記の事項を関係各位に周知徹底し、感染防止対策を十分行ったうえ、実施するようお願い致します。

記

再開時期

7月4日(土)より

練習試合相手

当分の間、那賀地方のチームとする。

移動手段

- * 練習試合会場への移動手段は、公共交通機関利用を回避する。
- * 乗車する時間をできるだけ短くし、密室状態の時間を減らす。また、乗車人数を少なくし、密集を避ける。マスク着用。車の消毒。エアコンの換気が十分とはいえないので、出来るだけ窓を開ける。

体育館入館者把握

- * 練習試合会場責任者（主催者）を設け、入館者全員を把握するようにする。
練習試合当日の選手・保護者・指導者等の人数を予め調べ、必要に応じて事前に**制限をかける**。入館できる人数については、コート1面当たり最大50名(選手30名・大人20名)を目安とする。（観戦時、保護者は、前後左右最低でも1m確保できる人数とし、観客席が十分確保されている場合はその限りではない）
- * 入館者の健康状態把握のため、前もってチェック表(別紙チーム用)を作成し、当日提出してもらう。少しでも体調の悪い方の入館を断る。

チェック表(別紙チーム用)には、チーム責任者が、健康状態、連絡先等を完全に把握できる人(選手・保護者・指導者)を記入するものとする。練習試合前日に参加者を記入し、把握したのち、会場となるチームに人数を連絡する。練習試合当日集合時または会場入館前に体温・健康状態を把握・記入し提出する。

入館前後

- * 当日、受付を設け、入館者全員のチェック表(別紙チーム用)を提出してもらう。
- * 新たな入館者(OG等)があれば、チェック表(別紙追加用)を入館者に作成、提出してもらう。
(チェック表 チーム用追加用を準備しておく)
- * 手指消毒を徹底し(主催者が消毒液設置)、マスクをした状態で入る(選手だけでなく、大人も)。大きな声での挨拶を控える。

練習試合中

- * 審判からの飛沫防止のため、ホイッスルは電子ホイッスルを勧めます。
(電子ホイッスルのないチームは、感染防止に努め、普通のホイッスルを使用する)
- * 同一のボールを消毒しないまま使用し続けることはせず、こまめに**ボール交換・消毒**をする。
- * プレー中、ハンドタオルを携帯させ汗を拭かせ、汗がボールにつくことを抑制する。
- * 大声を控える。ネット際などで、相手に向けた状態での発声は控える。
円陣を組んでのミーティングや声かけは行わない。指導者の指示も小さな声で。
- * 「ハイタッチ」等、手と手が接触するようなことを控える。
- * 保護者・指導者は対面状態を避け、前後左右最低でも1m確保する。応援は拍手のみで。

食事

- * 食事をとる場合、**対面食事は避け**、ソーシャルディスタンスをとる。
(その場で大人が指導する)(大人も同様)

練習試合終了後

- * 使用用具・ドアノブ等、触った物・箇所を徹底的に消毒。
- * 手指消毒の徹底。

その他全般

- * 練習試合実施に関し、必ず、保護者の同意を得る。
- * **マスクの徹底**(運動中のマスクは強制しない)
- * 常に、3密(密集・密接・密閉)を回避し、ソーシャルディスタンスをとる。
- * 体育館の密閉状態を避けるため徹底した空調管理・**換気**を行う。
- * 前回の注意事項(令和2年5月29日付HPアップ)で設けた時間制限を撤廃するが、昼食時の感染が大変危惧されます。よって、最初は半日練習試合から始める等、工夫をする。
- * 練習試合会場責任者はチェック表を保管しておく。
- * **すべてにおいて、該当チームで責任を負うものとする。**